

産業構造審議会通商政策部会不公正貿易政策・措置調査小委員会（第3回）-議事要旨

日時：平成18年4月11日（火）15：00～16：40

場所：経済産業省本館17階西5第2特別会議室

議題：

1. 2006年版不公正貿易報告書（日本語版）案について
2. 2006年版不公正貿易報告書（英語版）について
3. 不公正貿易報告書の公表を受けての経済産業省としての取組方針について
4. 2006年版報告書の審議を振り返って気づきの点、今後の報告書のあり方等について
5. WTO交渉（ドーハ・ラウンド）の現状について

出席者：

委員

松下委員長、石黒副委員長、射手矢委員、小沢委員、小幡委員、小山委員、加藤委員、川合委員、小寺委員、佐久間委員、須網委員、末委員、杉浦委員、寺尾委員、藤原委員、松本委員、森部長（鷺尾委員代理）

経済産業省

通商機構部小川部長、田中参事官、広瀬参事官、渡辺国際経済紛争対策室企画官、木村同補佐、小林（由）係長、加藤

主な議論：

1. 2006年版不公正貿易報告書（日本語版）案について
事務局より案を示し、討議を行った。
各委員から了承され、2006年版本小委員会の報告書として正式に公表することとなった。
2. 2006年版不公正貿易報告書（英語版）等について
事務局より、現況報告がなされ、今後の作業スケジュールについて説明。
3. 不公正貿易報告書の公表を受けての経済産業省としての取組方針について
経済産業省の取組事項として掲げた12件について報告を行ったところ、中国のAD措置に対する取組を一層強化して欲しいとの発言があった。
4. 2006年版報告書の審議を振り返って気づきの点、今後の報告書のあり方等について
各委員からの主なコメントは以下の通り。
2006年版不公正貿易報告書について、説明会等を実施してはどうか。
不公正貿易報告書のエグゼクティブ・サマリーを作成してはどうか。
サービス貿易の記述について、文化産業関連の記述を増やしてはどうか。
5. WTO交渉（ドーハ・ラウンド）の現状について
ドーハ・ラウンドの各交渉分野の概要を説明。
コンピュータ関連サービスの自由化の議論を進める際に、恣意的な定義付けがなされないように注意すべきとの発言があった。

文責及び問い合わせ先

経済産業省通商政策局
通商機構部国際経済紛争対策室
TEL：03-3580-6596